

会計-款-項-目-事業名称	最終予算現額	決算額	ページ	備考
一般会計				
議会事務局				
1.議会費				
1.議会費				
議員人件費	70,305	70,294	1-1	
町議会運営一般	9,325	8,867	1-2	
2.総務費				
6.監査委員費				
1.監査委員費				
監査事務	1,316	1,232	1-3	

平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書

事業番号	2	事業名	議員人件費				会計区分	一般会計			
担当課	議会事務局		担当係	庶務・議事係		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続				
予算区分	款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費		
年度	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	事業費財源内訳 (千円)					備考 (その他収入の内訳)			
			国庫支出金	県支出金	その他収入	起債	一般財源				
平成29年度	70,305	70,294	0	0	0	0	70,294				
平成29年度(明許)	0	0	0	0	0	0	0				
経費の内訳	・1.報酬 40,852千円、 3.議員手当 13,481千円、 4共済費15,961千円										
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(計画)	31(計画)				
設定なし		目標									
		実績									
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
事業対象	琴浦町議会議員 16名										
事業目的	地方自治法第89条により設置された琴浦町議会を運営するために必要な経費「議決機関」である議会は、町民の要望を町政に反映させるため、予算・条例などの議案を審議し決定する。										
	<p>◆ 議員人件費 (議員 14名分 (欠員2名)) 70,294 千円</p> <p>1 議員報酬の内訳 40,852 千円</p> <p style="margin-left: 20px;">議長 331,000円×1名</p> <p style="margin-left: 20px;">副議長 240,000円×1名</p> <p style="margin-left: 20px;">委員長 232,000円×5名</p> <p style="margin-left: 20px;">議員 224,000円×7名</p> <p>2 議員手当等 (14名) 13,481 千円</p> <p style="margin-left: 20px;">期末手当：6月 報酬月額×1.2×1.500、12月 報酬月額×1.2×1.650</p> <p>3 議員共済会負担金 15,961 千円</p> <p style="margin-left: 20px;">議員共済会事務費 15,000円×16名 (定数)</p> <p style="margin-left: 20px;">議員年金廃止に伴う特別負担金 240,000円</p> <p style="margin-left: 20px;">220千円×15 (1人欠員時点基準) ×12ヶ月×39.7/100</p>										
成果と課題	【前年度課題の概要】										
	1 「二元代表制」における議会の在り方を常に研鑽し、更に議会改革を目指す必要があります。										
	【成果及び前年度課題に対する対応】										
1 各議員が複数の委員会に所属して、改革を進めました。											
2 基本条例に基づき、町民の意見を直接聞く議会報告会・意見交換会を実施しました。											
【次年度に向けての課題】											
1 更なる、議会改革を進め、議員各位の資質の向上を目指します。											
所管課の評価	評価項目	必要性	妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性 独創性	必要性	住民ニーズ、事業の必要性は。	10,7,3,0	
	評価点	10	10	5	5	3	3	妥当性	行政必須か、委託の可能性は。	10,7,3,0	
		合計点	36	総合評価	B	現状維持すべきものとする。			公平性	受益者の偏りはないか。	5,3,1,0
									有効性	目標数値は達成できたか。	5,3,1,0
							効率性	コスト・人員効率はどうか。	5,3,1,0		
								先駆性・独創性	他の見本となりえるか。	5,3,1,0	
									A:事業拡充 B:現状維持 C:内容の見直し又は委託の検討 D:縮小・終期設定 E:休止・廃止		

平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書

事業番号	3	事業名	町議会運営一般				会計区分	一般会計		
担当課	議会事務局		担当係	庶務・議事係		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
予算区分	款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費	
年度	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	事業費財源内訳 (千円)					備考 (その他収入の内訳)		
			国庫支出金	県支出金	その他収入	起債	一般財源			
平成29年度	9,325	8,867	0	0	0	0	8,867			
平成29年度(明許)	0	0	0	0	0	0	0			
経費の内訳	7賃金2,020千円、9旅費766千円、11需用費1,262千円、13委託料2,336千円、負担金2,164千円 その他 319千円									
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(計画)	31(計画)			
設定なし		目標								
		実績								
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
事業対象	琴浦町議会議員 16名									
事業目的	議員研修等、議員の資質向上に資する経費及び議会だよりの発行、会議録の作成、議会広報等より開かれた、議会を目指します。									
事業の実施状況	◆ 議会運営一般		8,867 千円							
	1	賃金:臨時職員2名(内1名は3.5ヶ月)	2,020 千円							
	2	旅費、交際費、需用費等	2,343 千円							
	主に、議員視察研修等を実施、また、HP掲載、「議会だより」を発行(年4回実施)広く町民へ広報活動を実施。									
	3	委託料	2,336 千円							
	会議録テープ起こし等の委託料(本会議議事録作成事務)									
	4	負担金	2,163 千円							
	県町村議会議長会負担金等 1,946,600円 県町村議会事務協議会負担金 9,000円 中部町村議会議長会負担金 208,000円									
	◆ 本会議の開催状況(年度)									
	○定例会(4回)									
平成29年	6月 9日～ 6月 22日	5日								
平成29年	9月 8日～ 9月 25日	5日								
平成29年	12月 5日～ 12月 15日	5日								
平成30年	3月 7日～ 3月 23日	5日								
○臨時会(4回)										
平成29年	7月 13日	1日								
平成29年	10月 26日	1日								
平成30年	2月 20日	1日								
平成30年	3月 1日	1日								
◆ 議会報告会・意見交換会開催状況										
	日時	場所	出席議員数	参加人数						
	平成29年7月21日	上郷地区公民館	8	26						
	平成29年8月29日	八橋地区公民館	7	32						
【前年度課題の概要】 1 広報活動を充実させ、より開かれた議会を目指す必要があります。 2 議会の政策形成機能や監視機能を補佐する体制が一層重要であり、事務局職員の育成や、議会図書室における文献・資料の充実など議会の担う機能を補佐・支援するための体制の整備・強化を図る必要があります。 【成果及び前年度課題に対する対応】 1 随時、HP(ホームページ)に議会の状況を掲載し広く情報提供に努めました。 2 国際文化研修所等の研修に議員派遣するなど、議員の資質向上に努めました。 【次年度に向けての課題】 1 タブレット(iPad等)を導入し、ペーパーレス化を進めると共に事務の効率化を図ります。(体制整備と議会改革への意識改革)										
所管課の評価	評価項目	必要性	妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性 独創性	必要性 妥当性 公平性	住民ニーズ、事業の必要性は。 行政必須か、委託の可能性は。 受益者の偏りはないか。	10,7,3,0 10,7,3,0 5,3,1,0
	評価点	10	10	5	5	3	3	有効性 効率性 先駆性・独創性	目標数値は達成できたか。 コスト・人員効率はどうか。 他の見本となりえるか。	5,3,1,0 5,3,1,0 5,3,1,0
	合計点	36	総合評価	B	現状維持すべきものとする。				A:事業拡充 B:現状維持 C:内容の見直し又は委託の検討 D:縮小・終期設定 E:休止・廃止	



意見交換会の様子(上郷地区)

平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書

事業番号	66	事業名	監査事務				会計区分	一般会計		
担当課	議会事務局		担当係	庶務・議事係		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
予算区分	款	2	総務課	項	6	監査委員費	目	1	監査委員費	
年度	最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		事業費財源内訳 (千円)					備考 (その他収入の内訳)	
		国庫支出金	県支出金	その他収入	起債	一般財源				
平成29年度	1,316	1,232		0	0	0	0	1,232		
平成29年度(明許)	0	0		0	0	0	0	0		
経費の内訳	1報酬1,020千円、9旅費115千円、19負担金81千円、その他16千円									
活動項目	単位	年度	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30(計画)	31(計画)			
設定なし		目標								
		実績								
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
事業対象	琴浦町監査委員 2名									
事業目的	公正で合理的かつ能率的な町の行政運営確保のため、違法不当の指摘に止まらず改善と改革指導に重点を置いて監査を実施し、もって町行財政の適法性、効率性の増進を図ります。									
	○ 町監査委員 2名 1,232 千円 1 報酬 代表監査委員 50,700円×12ヶ月 監査委員 34,300円×12ヶ月 ・例月出納検査(毎月)、定期監査(年2回)、決算審査(年1回)、及び随時監査(随時) 2 旅費 町村監査委員会全国研修会(11月1日～2日)2名参加 中部町村監査委員協議会役員会等(年2回～3回) 3 負担金、補正金及び交付金等 鳥取県監査委員懇談会参加負担金等 64,000円 中部町村監査委員協議会負担金等 17,000円									
成果と課題	【前年度課題の概要】									
	1 従来の財務執行の合法性、正確性を基礎に置きつつ、関連する事務事業の成果について、経済性、効率性、有効性をも視野にいたした監査を行う必要がある。また、公会計制度の導入に伴い、より監査事務の資質向上を図る必要があります。									
	【成果及び前年度課題に対する対応】									
1 違法・不当の指摘にとどまらず、公正で合理的かつ能動的な町の行政運営確保のため、改善と行政改革指導に重点をおいた監査を実施し、その結果を報告しました。										
2 財政援助団体等への随時監査を実施しました。										
3 例月現金出納検査12回、定期監査(4月・11月)2回、決算審査1回を実施し、その都度町長へ監査報告を実施してきました。同時にHP等で公表しました。										
【次年度に向けての課題】										
1 違法・不当の指摘にとどまらず、公正で合理的かつ能動的な町の行政運営確保のため、改善と行政改革指導に重点をおいた監査を実施します。										
所管課の評価	評価項目	必要性	妥当性	公平性	有効性	効率性	先駆性 独創性	必要性 住民ニーズ、事業の必要性は。	10,7,3,0	
	評価点	10	10	5	5	3	3	妥当性 行政必須か、委託の可能性は。	10,7,3,0	
								公平性 受益者の偏りはないか。	5,3,1,0	
合計点	36	総合評価	B	現状維持すべきものとする。				有効性 目標数値は達成できたか。	5,3,1,0	
								効率性 コスト・人員効率はどうか。	5,3,1,0	
								先駆性・独創性 他の見本となりえるか。	5,3,1,0	
								A:事業拡充 B:現状維持 C:内容の見直し又は委託の検討 D:縮小・終期設定 E:休止・廃止		